

心記想伝

～人生におけるご縁とは～



横田

私達は「ご縁」という言葉の重さ、人と人が繋がることの素晴らしさとは何かをご葬儀の様々な場面やお客様と日々接していく中で学ばせていただいております。この「ご縁」にも血縁・地縁・社縁・他にもご縁にまつわる意味深い言葉が存在する中で、残念ながら時代の変化とともに人間関係の希薄化、無縁社会といった部分を感じることが増えてきたことも事実です。その理由については想像に難くない所だと思いますが、昔よりも今の時代に増えてきたものとしてストレスと1人時間。減少してきたのが本音を言える相手（コミュニケーション）と家族内の対話が、該当するところではないでしょうか…。

この事が全てに悪影響を及ぼすわけではないですが、長く孤独に過ごす事で心と身体の栄養が妨げられる、ポジティブな発想がしづらくなる事が多くなり、結果的にるべきご縁を放棄してしまうことにもなりかねない、今の時代にある特徴の一例であるように感じております。しかしながら

私達の「この町」においては、良い意味でご近所さんを気に掛けるお節介文化が今も存在をしており、日々のコミュニティも都会と比べると温かみもあり、野菜や魚を分け合い、めでたいことや困った時には声を掛け合う、人と人が繋がる文化継承の地と言えるのかもしれません。

昔ながらの一條大祭のように隣近所もなく来た人々が、無礼講で飲み明かす…。そんな時代ではないのかもしれません、生きていくということは頼り頼られて、お互いの存在価値が増し活気が沸いていくもので、思い出せば幼少時の利害関係のないコミュニケーションこそがスタートだった気がします。諸法無我（しょほうむが）=世の中には単独で存在するものは何もない、人間は一人で生きていくものではない、あらゆるものが皆関わりあっているという仏教の根源となる教えがあります。笑い泣きあえる人、本音をぶつけ合える人が居てこそ、日々の中で味わえる感謝・感動であり、生き甲斐となっていくものだと思います。皆様が大切にされている「ご縁」とは何でしょうか…。私達はご葬儀という「人生終焉の場」を通して、心に記された思いを繋げていけるサポートをしていきたいと考えております。



空いた時間を活用しませんか？

«斎場スタッフ募集中» 出勤可能な希望日 時給 900円～
火葬場でお片付け・接客が主な仕事です。

«献茶スタッフ募集中» 出勤可能な希望日 時給 900円～
会館でのコーヒーやお茶などをお配りする接客が主な仕事です。

«清掃スタッフ募集中» 出勤可能な希望日 時給 900円～
親族控室・ロビー・会館内の清掃業務が主な仕事です。

話を聞いてみたい方は 0120-129-432 担当：横田
どうぞ、お気軽にお問合せ下さい。



事前相談受付中
安心・納得
事前相談＆無料見積もり



ドリーマー会員募集中
積み立て、ご家族様も
使ってとてもお得



葬儀保険募集中
会員に含まれない費用や
仏壇・墓石など他に
かかる費用へ保険を活用

高齢者に優しい1階建て総合葬祭館。家族葬専用会場併設、法事・法要に対応。

ドリーマー中村葬祭館



佐竹



通常と同じような流れで家族葬ができます



ドリーマー中村葬祭館コロナ禍での取り組み

- 手洗い・うがい・消毒の徹底・検温
- ふき取り消毒・座席間隔の確保
- 受付パーテーションの設置

写真の様に座席間隔を確保
する事により安心できます



高野

横山

ご家族が葬儀にお呼びする人の範囲・人数をある程度限定し、少人数でゆっくりとお別れができるのが特徴の家族葬。家族葬は故人様や家族の想いを一番に考え、形式にとらわれる事がない葬儀ですので、比較的に自由に決めることができます。参列される方が限定される以外は、いたって一般的な葬儀と同じようにお通夜と葬儀・告別式・火葬を基本2日間にわたって行います。ドリーマーはホールや小会場での葬儀も安心して大切な時間を過ごす事ができるよう、一生懸命お手伝いさせていただきます。ご質問などございましたら、お気軽にお問合せください。

各種回忌法要が行えます	三、ご高齢の方にも安心	二、必要品は全て対応します	一、会館法要なら手間いらず	法事法要も承ります
坂	大人数でも駐車場に困りません すべて館内で移動もスムーズです	返礼品・お供え・お料理など	ご自宅のお掃除・後片付けが不要	まつり

お悩みやお困り事は
ドリーマーへお気軽に
ご相談ください!!

葬儀や法要など仏事について
分からぬ事や、遺品整理や
費用の事など、何でもお気軽に
私たちにご相談下さい。
またドリーマーホームページ
も新しくなり、多くの情報を
発信しております。ぜひご覧
ください。



ちょっとだけ勉強のコーナー ~お位牌の祀り方~



山本

最近は「仏間」のある家が少なくなりつつあります。昔から各家々には仏間が設けられ仏壇が置かれていきました。厳密にはご本尊を祀る場所という方が本質的な意味で、亡くなった故人は仏「ほとけ」になる…という仏教の考え方からです。お仏壇に向かって右が上座です。一番上の棚（上段）にはご本尊様の仏像、もしくは掛軸を安置します。上から二段目（中段）に位牌を安置します。右端に先祖代々の位牌、または一番古いご先祖の位牌を安置し、その左側が二番目の順位になります。さらにその左側が三番目の順位となり、二段目が一杯になれば三段目の右側に四番目の順位の方の位牌を、その左側に五番目の順位の方の位牌を安置します。位牌を必要としない浄土真宗では、仏壇にご先祖や故人の名前を残すために「法名軸」や「過去帳」を用います。過去帳は普段引き出しの中などにしまっておく方もいますが、仏壇に置く場合は見台（けんだい）と呼ばれる台座の上にのせて、仏壇の右側に置くのが一般的です。「法名軸（ほうみょうじく）」こちらは故人の没年月日や法名を記した掛け軸のことで、お仏壇の内部の側面に掛けられます。

四万十市佐岡四四五五番地
七八七〇八八〇三五五〇五五